

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第1区分

【発行日】平成26年10月30日(2014.10.30)

【公表番号】特表2013-541156(P2013-541156A)

【公表日】平成25年11月7日(2013.11.7)

【年通号数】公開・登録公報2013-061

【出願番号】特願2013-529739(P2013-529739)

【国際特許分類】

H 05 B 37/02 (2006.01)

【F I】

H 05 B	37/02	L
H 05 B	37/02	F
H 05 B	37/02	C
H 05 B	37/02	B

【手続補正書】

【提出日】平成26年9月8日(2014.9.8)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

調整可能な光源によって放たれる光の強度及び色温度を制御するための装置であって、前記強度と関連付けられた、ハンドルのレバー運動と、前記色温度と関連付けられた、ハンドルの回転運動との二次元空間を通じて操作されるユーザ操作可能なハンドルと、前記ハンドルのユーザ設定位置を検知するためのセンサ手段と、前記ユーザ設定位置に応じて、前記調整可能な光源によって放たれる光の前記強度及び前記色温度を制御するための制御信号を生成するための手段と、を有する、装置。

【請求項2】

前記光の強度及び前記色温度は、前記ハンドルの移動による単一のジェスチャ動作により制御可能である、請求項1記載の装置。

【請求項3】

前記ユーザ設定位置を記憶するための手段を更に有し、前記制御信号を生成する手段は、前記装置が作動された場合、前回記憶されたユーザ設定位置に応じて制御信号を生成する、請求項1記載の装置。

【請求項4】

時計を更に有し、前記制御信号を生成する手段は、前記装置が作動された場合、時刻に応じて制御信号を生成する、請求項1記載の装置。

【請求項5】

前記センサ手段は、加速度計を用いて前記ユーザ設定位置を検知する、請求項1記載の装置。

【請求項6】

前記ハンドルの運動から電気エネルギーを得るための手段を更に有する、請求項1記載の装置。

【請求項7】

前記装置を表面に取り付けるための吸着カップを更に有する、請求項1記載の装置。

【請求項8】

請求項1乃至7のいずれか1項に記載の装置と、

前記装置から制御信号を受信し、受信した制御信号に応じて放射する光の強度及び色温度を調整する、制御可能な光源と、
を有する、照明システム。

【請求項9】

調整可能な光源によって放たれる光の強度及び色温度を制御するための装置であって、
ユーザ操作可能な第1の取っ手と、

ユーザ操作可能な第2の取っ手と、

前記第1の取っ手の第1のユーザ設定位置と前記第2の取っ手の第2のユーザ設定位置とを検知するためのセンサ手段と、

前記第1のユーザ設定位置及び前記第2のユーザ設定位置に応じて、前記調整可能な光源によって放たれる光の前記強度及び前記色温度を制御するための制御信号を生成するための手段と、を有し、

前記第1のユーザ設定位置と前記第2のユーザ設定位置との和は、所望の前記強度を示し、前記第1のユーザ設定位置と前記第2のユーザ設定位置との比又は差は、所望の前記色温度を示す、装置。

【請求項10】

前記第1のユーザ設定位置と前記第2のユーザ設定位置とを記憶する手段を更に有し、

前記制御信号を生成する手段は、前記装置が作動された場合、前回記憶されたユーザ設定位置に応じて制御信号を生成する、請求項9記載の装置。

【請求項11】

時計を更に有し、

前記制御信号を生成する手段は、前記装置が作動された場合、時刻に応じて制御信号を生成する、請求項9記載の装置。

【請求項12】

前記センサ手段は、加速度計を用いて前記第1のユーザ設定位置と前記第2のユーザ設定位置とを検知する、請求項9記載の装置。

【請求項13】

前記第1の取っ手と前記第2の取っ手とから電気エネルギーを得るための手段を更に有する、請求項9記載の装置。

【請求項14】

前記装置を表面に取り付けるための吸着カップを更に有する、請求項9記載の装置。

【請求項15】

請求項9乃至14のいずれか1項に記載の装置と、

前記装置から制御信号を受信し、受信した制御信号に応じて放射する光の強度及び色温度を調整する、制御可能な光源と、
を有する、照明システム。